

監査報告書

令和7年6月6日

社会福祉法人和寿園
理事長 山本喜代治 様

監事 長澤 祥一郎

監事 藤本 真弓

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(別表) 監事監査重点項目

事 項		監 事 意 見
法人の組織運営状況 (規程、役員・評議員会・理事会)		概ね適正である。 諸規定については法律の求めるところにより常に適切な改定等の検討を考慮されたい。
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)		適正である
事業(活動)状況、施設・事業の運営管理状況		適正である
福祉サービスの質の向上のための取組状況		適正である
社会福祉充実計画の作成・実施の状況		適正である
法人及び事業の会計状況	会計帳簿の状況	拠点間で共有する預金口座の管理に考慮を要する
	予算の編成状況	適正である
	出納・財務の状況	適正である
	契約状況(契約方法、入札方法)	適正である
	資産の管理状況	適正である
	経理区分間及び会計単位間の資金移動状況	一部改善を検討されたい
	決算書類の作成状況	適正である
	法人の財務状況等	適正である
その他		